

事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（緊急農地防災事業）																										
地区名	ささぞねおおつか 笹曾根大塚地区																										
事業箇所	にしおし いっしきちようおおつか 西尾市一色町大塚																										
事業のあらまし	<p>本地区は、西尾市南東部に位置する一級河川矢作川古川の右岸沿いに位置する流域面積 118.0ha の排水を担う排水路を改修するものである。</p> <p>本地区の豪雨時の排水は、下流幹線排水路への自然排水のみでは対応できず、排水の一部は大塚排水機場により一級河川矢作古川へ強制排水されている。</p> <p>しかし近年は流域内開発による降雨流出量の増加等によって、排水路の通水能力が不足し度々農地、農業用施設及び公共施設等に湛水被害が生じている。</p> <p>このため、本排水路を改修することにより、湛水被害を防止し、農業経営と県民生活の安心・安全を図る事を目的として、2010年度から緊急農地防災事業を実施し2019年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>排水能力が不足する排水路を改修し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。（基準雨量 306.0 mm/3 日、1/20 年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																										
事業費	事業費	内訳																									
	9.9 億円	■工事費 8.3 億円、	■用補費 0.3 億円、	■その他 1.3 億円																							
事業期間	採択年度	2010 年度	着工年度	2011 年度	完成年度	2019 年度																					
事業内容	排水路 1.8km																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了以降、2023年6月2日から6月4日に最大3日連続雨量 275.0 mm（最大1時間雨量 36.0 mm）を観測したが、農地や公共施設等の湛水被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 (西尾観測所降雨データ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大3日連続降雨量</td> <td>306.0mm</td> <td>255.0mm</td> <td>231.5mm</td> <td>196.0mm</td> <td>157.0mm</td> <td>275.0mm</td> </tr> <tr> <td>(最大1時間降雨量)</td> <td>(70.0mm)</td> <td>(26.0mm)</td> <td>(49.5mm)</td> <td>(42.5mm)</td> <td>(46.0mm)</td> <td>(36.0mm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大3日連続降雨量、最大1時間雨量ともに計画基準雨量以下であるが、事業完了からの5年間において湛水被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	2019	2020	2021	2022	2023	最大3日連続降雨量	306.0mm	255.0mm	231.5mm	196.0mm	157.0mm	275.0mm	(最大1時間降雨量)	(70.0mm)	(26.0mm)	(49.5mm)	(42.5mm)	(46.0mm)	(36.0mm)
	区分	計画	2019	2020	2021	2022	2023																				
最大3日連続降雨量	306.0mm	255.0mm	231.5mm	196.0mm	157.0mm	275.0mm																					
(最大1時間降雨量)	(70.0mm)	(26.0mm)	(49.5mm)	(42.5mm)	(46.0mm)	(36.0mm)																					
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																										
III 対応方針																											
今後の事後評価の必要性	主要目標が計画どおり達成されているため、今後の事業評価は不要である。																										
改善措置の必要性	主要目標が計画どおり達成されているため、改善措置は不要である。																										

同種事業に反映すべき事項

標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。